

今週のことば「時」

《聖書》ルカによる福音書 12:35-40

平和旬間

1982年より平和旬間が日本のカト

リック教会の行事として毎年行なわれて
います。

その趣旨は「福音の精神に根ざし、キリス
トの教える真理・自由・愛・正義に支え
られた社会の実現に努力する」ことにあり
ます。

第2バチカン公会議の現代世界憲章第
5章では、平和の推進について述べていま
す。「平和は永久に獲得されたものでは
なく、絶えず建設すべきものである。その
うえ人間の意志は弱く、罪によって傷つけ
られているため、平和獲得のためには各自
が絶えず激情を押え、正当な権力によ
る警戒が必要である。しかし、それだけで
は十分ではない。個人の善が安全に確保
され、人々が精神と才能の富を信頼をも

って互いに自発的に交流し合わなければ、
地上に平和が獲得できない。他人と他国民
およびかれらの品位とを尊重する確固た
る意志、また兄弟愛の努力と実践は、平和
建設のために絶対必要である。」

(78)。

時

「人の子は思いがけない時に来るから、
用意していなさい」というイエスの呼びか
けは、今の時を大切に過ごしなさいという
呼びかけでもあります。

あとから振り返って、あの時もっと注意
していれば戦争は起こらなかったのにと思
っても、もう遅いのです。

今、私たちが毎日の生活の中で起こって
いるできごとに注意を向け、一人一人の
人間が大切にされ、お互いを尊重しあっ
て生きているか、知らないうちに人を無視
していないか常に確かめていく必要がある
のです。

年間第19主日C年 (瀧野正三郎)